



# 予防接種が変わります

## 〔平成十八年四月一日施行〕

予防接種施行令の改正があり、麻しん及び風しん予防接種の接種方法が変更されます。

### 主な改正点

#### ◎対象年齢と接種回数

★改正前  
生後十二ヶ月～九十ヶ月未満

#### ★改正後

第1期・・・生後十二ヶ月～二十四ヶ月未満  
第2期・・・五歳以上七歳未満で

小学校就学始期の一年前～小学校就学始期の前日（三月三十一日）まで

#### ★使用ワクチンの変更

平成十八年四月一日から、麻しん・風しん混合ワクチンを使用します。

#### 今後の対応

①生後九十ヶ月未満までの乳幼児が

接種できるのは平成十八年三月三十一日までです。

②平成十八年三月三十一日までに麻しん・風しん両方のワクチン接種を受けた場合は、年齢にかかわらず、改正後に道志村が行う予防接種の対象とはなりません。

③平成十八年三月三十一日までに麻しん・風しんのいずれかの接種を受けた場合は、改正後に道志村が行う予防接種の対象とはなりません。平成十八年三月三十一日までに、未接種（罹患していない場合）のワクチンを接種してください。

④平成十八年三月三十一日までに両方未接種で生後二十四ヶ月未満の乳幼児は第一期、第二期の対象となります。

⑤現在、小学一年生（九十ヶ月未満）及び来年就学を迎える幼児で予防接種を受けていない場合は、平成十八年三月三十一日までに受けて下さい。

### 接種にかかる費用

麻しん及び風しん単抗原ワクチン接種は平成十八年四月一日以降、任意接種（全額自己負担）となります。また、第一期・第二期の混合ワクチン接種は平成十八年四月一日以降公費接種となります。

麻しん・風しん単抗原ワクチン、混合ワクチンは”生ワクチン”のため、接種後四週間は他の予防接種を受けることができません。また、体調等により接種できない場合がありますので、接種漏れとならないよう母子健康手帳を確認の上、早めにかかりつけ医や役場住民健康課にご相談ください。

※麻しんや風しんは幼児期早期にかかってしまうことが多いため、麻しんと風しんの予防接種は、お母さんの免疫がなくなる生後十二ヶ月以降なるべく早期に接種することをお子さん自身の疾病予防だけでなく、社会全体の感染症の予防（まん延防止）のため大変重要です。

お問合せは・・・  
道志村役場 住民健康課  
予防接種担当  
TEL (五二)二二二一三三  
(内線二二〇)

### 十二月一日は

## 『世界エイズデー』です

エイズ（AIDS）は、正式な病名を「後天性免疫不全症候群」といい、HIV（ヒト免疫不全ウイルス）というウイルスによって人体に備わっている抵抗力が低下し、そのために現れる様々な病気の総称です。

世界エイズデーキャンペーンの一環として吉田保健所でHIV抗体検査結果を相談時間も含め、約一時間ほどで受けることが出来ます。

#### ①予約受付期間

平成十七年十一月一日（火）～

十二月二十二日（木）の平日

午前九時～十二時 午後一時～四時

#### ②実施場所

富士吉田市上吉田一・二・五

富士吉田合同庁舎二階 吉田保健所

#### ③検査料金 無料

#### ④検査内容

プライバシー保護の観点から完全予約制とします。下記へ電話にてお申込ください。採血により実施します。HIV抗体検査の他にも梅毒・クラミジアの検査を無料で行うことが出来ますが、結果は1週間ほどかかります。

お問合せ・お申込みは・・・  
吉田保健所 地域保健課まで  
TEL 〇五五五（二四）九〇三五

# 道志村要保護児童地域対策協議会が発足!!

児童虐待の予防や早期発見、子育て支援等を行うためのネットワークとなる道志村要保護児童地域協議会を11月7日に発足させ、村長より委嘱状を交付した後で、第1回の会議を開催しました。当日は、支援機関の吉田保健所、都留児童相談所、健康福祉部より職員が出席していただきました。都留児童相談所児童虐待対策幹より改正児童福祉法の内容や協議会の役割、都留児童相談所の児童虐待の状況等について説明がありました。今後も定期的に会議を開催し、連携した活動に取り組んでいきます。

道志村要保護児童対策地域協議会委員の皆さんです。

道志村長	大田 昌博	道志村民生・児童委員協議会長	佐藤 正明
道志駐在所	桂原 悟	道志村主任児童委員	佐藤 治代
都留市消防署道志出張所長	池谷 幸昌	道志村教育長	大輪 知樹
富士北麓・東部地域振興局健康福祉部長	志村 充	道志中学校長	小俣 芳和
		道志小学校長	日野原晴夫
吉田保健所長	中川 正祥	教育課長	長田 豊
都留児童相談所長	田中 茂雄	道志保育所長	山口 正子
弁護士	清田 嘉一	母子相談員	佐藤 輝子
道志村医科診療所長	市川 万邦	スポーツ少年団本部長	佐藤 建蔵

## ひとり親家庭小中学校入進学支度金

### 支給のお知らせ!!

#### 内容

平成十八年四月に小中学校へ入進学する児童がいるひとり親家庭に対して、県より「ひとり親家庭小中学校入進学支度金」を支給します。平成十八年一月一日現在において、次の要件をすべて満たす方は、各地振興局健康福祉部へ申請してください。

#### 申請期限

平成十八年一月三十一日(火)  
 ※平成十八年一月一日以降に上記要件へあてはまるようになった場合、もしくは一月三十一日(火)までに申請が出来なかった場合には、平成十八年三月三十一日まで受け付けます。

#### 提出書類

ひとり親家庭小中学校入進学支度金支給申請書  
 各種添付書類  
 ※申請用紙は、道志村役場 住民健康課

#### 問い合わせ先

道志村役場 住民健康課  
 母子福祉担当まで  
 TEL (五二) 二一一三

- 県内在住であること。
- 平成十八年四月に山梨県内の小中学校（聾学校、盲学校、養護学校を含む。）へ入進学する児童を監護し、生計を同一とするひとり親家庭の親（父母のない児童の養育者を含む。）であること。
- ※ただし、児童収容施設（母子生活支援施設を含む。）に入所中の児童並びに里親に委託中の児童は除く。
- 平成十七年度（平成十六年分）の所得税が非課税である世帯であること。
- 生活保護の受給世帯でないこと。

#### 支給額

入進学する児童一人につき一万円



# 診療所だより

今年も1年ありがとうございました。来年もよろしくお願いいたします。  
今回は村内有志ボランティアによる患者送迎が始まるのでそのことを中心に書きたいと思います。

平成16年1月の富士急バスの大幅な便数の削減により、一人暮らし老人や通院手段のない老人は、通院することが難しくなりました。それをうけ、11月の始めに村内の有志より、そういった老人を対象とする、通院補助の送迎ボランティアの申し出がありました。早速話し合いを持ち、実施していただけることになりました。毎週金曜日、午前10時から午前11時30分がその時間になります。社会福祉協議会が窓口になります。送迎を希望される方は、あらかじめ社会福祉協議会に登録していただき、利用希望日を社会福祉協議会に申し込み、当日はボランティアの方が午前10時頃自宅に迎えに行き、診察終了後、自宅まで送ってくれるというサービスです。利用料金はかかりません。当院ではボランティアの方から送迎する旨の電話のあった時点で診察順番に登録し、できるだけ早く診察できるように少しでも優遇したいと思います。詳しくは社会福祉協議会、住民健康課にお問い合わせください。またボランティアに参加希望の方もぜひ問い合わせてみてください。

当院でも積極的にインフルエンザ予防接種を行っております。マスコミでも鳥インフルエンザ、新型インフルエンザなどの話題でもちきりです。11月には甲府でインフルエンザ流行がありました。多くの方に接種していただき、待ち合いは混んで申し訳ないですが、「予防に勝る治療なし」です。ぜひインフルエンザ流行前に予防接種をするようにしてください。多くの方に接種していただきたいので料金を1回目3,000円、2回目2,000円と値下げしました。ぜひ多くの方に接種していただきたいと思います。

年が明けると花粉症の時期になります。昨春よりは飛散量は少ないと言われておりますが、症状出現前よりの、早めの内服開始がすすめられますのでぜひ早めの受診をおすすめします。

## 12月の予定

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
11/27	11/28	11/29	11/30 研修のため休診	1	2 ボランティア	3 午前中のみ診察
4	5	6 午前:胃カメラ	7 研修のため休診	8 午後:乳児検診	9 ボランティア	10 休診
11	12	13 午前:胃カメラ	14 研修のため休診	15	16 ボランティア	17 午前中のみ診察
18	19	20 午前:胃カメラ	21 研修のため休診	22	23 天皇誕生日	24 午前中のみ診察
25	26	27 仕事納め	28 休診	29 休診	30 休診	31 休診
1/1 休診	1/2 休診	1/3 休診	1/4 休診	1/5 仕事始め	1/6 ボランティア	1/7 午前中のみ診察

月初めには保険証の提出をお願いします。

当院のホームページを4月1日から開設しております。

URLは<http://www.geocities.jp/doshiclinic2005/index.html>です。

1000件をこえるアクセスがあり嬉しく思います。

これからもインフルエンザ流行状況、花粉症情報などもその都度掲載しますので診療所と子どもよろしくお願いいたします。よいお年をお迎えください。



**見事な菊が咲きました**

学校教育においては、児童生徒の体験的な学習の充実を図り、「生きる力」を育んでいくことが求められています。その趣旨から県では、「いきいき教育地域人材活用事業」を実施しています。

本校でも平成十四年から申請し、木工や音楽や菊作りなどの分野で、専門的な経験や技術をお持ちの方に指導をお願いしてきました。

今年度は、神地区にお住まいの山口一成さんにお願ひし、三年生の技術科(指導者 佐藤文泰教諭)の栽培活動に菊作りを取り上げ、熱心にご指導いただきました。五月のさし芽から、鉢上げ・支柱付け・誘引・摘心・消毒・輪台付けと菊作りの全過程の指導を受け、もの見事な大輪と中輪の菊を咲かせることができました。

三日の村の文化祭でも会場に展示され、地域の方々に観賞していただきました。学校を訪れた方々からも口々に「すばらしい活動ですね。」とお褒めの言葉をいただき、三年生も喜んでおります。

二時間続きの技術科の授業以外にも、朝夕来校し、菊の様子を見に来てくださった山口さんから「丹精込めて育てる」ということを教わった活動でもあったと思います。熱心なご指導に改めて感謝いたします。



**心肺蘇生法実技講習会**

毎年、校内強歩大会を控えた時期に、全校生徒・職員を対象に心肺蘇生法の実技講習会を実施しています。

今年も十月二十一日(金)に都留市消防署道志出張所から五名の講師の方々をお招きし、ご指導いただきました。気道確保や心臓マッサージのやり方を一人一人体験しました。



**校内強歩大会**

十月二十八日(金)に第二十九回校内強歩大会が好天気に恵まれ、無事終了しました。支部新人戦の後、体育の授業で一所懸命取り組んできました。

大会実施に当たっては、学校医の市川先生、駐在所の桂原巡査部長、消防署の職員PTAの理事のみなさんに安全確保の面から多大な御協力をいただき、お陰さまで参加者五十一名全員が十三キロのコースをめぐりに完走することができました。

保育所の園児のかわいらしい応援や多くの村民の皆様方の声援をいただき、たいへんありがたいございます。秋晴れのもと、全身に風を感じて全力で走った後の爽快感

がなんともいえず、心地よかったです。長距離走はよく「人生」にたとえられます。苦しみの後に喜びや達成感が得られるスポーツです。生徒達はまた一つすばらしい体験ができました。



**小中合同芸術鑑賞会**

十一月九日(水)に芸術鑑賞会が行われました。劇団「風の子」による「ナギを探して」という劇を観ました。結成以来五十五年の歴史を持つ劇団の公演を目のあたりにして、小学生は興奮気味、中学生は圧倒され気味でした。

人類の永遠の課題である「平和」を求める主人公イシの勇氣と行動力に心を動かされる感動的な作品でした。体育館を狭く感じさせるほどの大がかりな舞台や効果的な照明や音響も心に残りました。

若鮎祭で自分たちも劇をする生徒達にとって、専門的な演劇的手法、発声、動作等学ぶことが多かったようです。やはり生の舞台はいいなと改めて感じました。公演費用は村が全額負担してくださりました。公演費のような機会を与えてくださった村の対応に深く感謝いたします。

**入選おめでとう**

今年も「中学生の税についての作文コンクール」があり、三年生が応募しました。

その中で加藤和さんの「住みよい国を目指して」が、銅賞(大月税務署管内納税貯蓄組合連合会会長賞)を受賞しました。過日、関係者が三名来校し、賞状伝達式を行いました。

また、「国土緑化運動・育樹運動標語」に応募した水越有香さんの「育つ芽は地球の未来をにぎってる」が優良賞に選ばれ、立派な賞状をいただきました。

**おいしい新米をいただきました**

今年、山口達夫さんが世話人となり、道志村に居住する別荘の方や多くのボランティアの方々、稲作体験教室を行ったきらきら光る新米を給食センターに届けてくださいました。さっそく栄養職員が、十一月十一日と十四日の両日のメニューに取り入れ、小中学生と職員でおいしくいただきました。ありがとうございました。





## 交通情報配信サービスの インターネット登録が 可能です

九月より開始いたしました国道四一三号および県道都留道志線での通行止め情報配信サービスがインターネットから簡単に登録可能となりました。

また、PCメールアドレスも可能となりましたので、携帯電話の受信感覚が悪い場合はこちらでも合わせてご登録ください。

これから冬を向かえ雪による通行止めもあるかと思しますので、ぜひご登録願います。

※インターネットからのご登録のほかお電話によるご登録も引き続き受け付けております。

### パソコンからの登録

道志村ホームページ

<http://www.doshi.yamanashi.jp>

左コンテンツ下の「交通情報配信サービス」から入り、ご登録願います。

### 携帯電話（i mode）からの登録

道志村ホームページ（i mode）

<http://www.doshi.yamanashi.jp/m/index.html>

トップページ下の「交通情報配信サービス」から入り、ご登録願います。

いずれも登録いただいたメールアドレスに登録完了のご連絡が送信されます。

※注）配信されない場合は登録が完了していない可能性がありますので、再度ご登録願います。

### ●連絡先（お問合せ先）

\* 道志村役場企画財政課

TEL 五二・二一一二又は、

[#](mailto:doshi@vil.doshi.yamanashi.jp)

### ●注意事項

\* メールを受信する通信費は受信者負担となります。

\* ショートメールは不可です。

\* メールマガジンのような定期配信の予定はありません。通行止めの情報が入った場合に限り配信いたします。

\* 受信されたメールに返信はできません。

\* 受信された内容について疑問等ある場合はお電話にて直接役場へお問い合わせ願います。

\* 登録されたメールアドレスは、本メールアドレスのみの利用に限定いたします。他の利用目的での使用はいたしません。

\* 登録者間で個人個人のメールアドレスは分からないようになっていきます。

\* メールアドレスの変更があった場合で引き続きご利用される時は再度ご登録願います。

通行止め情報のほか、インターネットを通じて「こんなサービスがあったらいいな」と思うことや「こうしてほしい」といったご意見・ご要望もお待ちしています。

## 心身障害者 自動車燃料費助成について

山梨県では、心身障害者が使用する自家用自動車燃料費を一部助成します。

手続きを次の日程で行いますので、助成請求書等関係書類に必要事項を記入し添付する書類を確認のうえ、最寄りの会場にお越しください。都合により来場できない場合は、郵送も受け付けます。なお、助成請求書等の必要な書類は、各市町村の障害福祉窓口で配布しております。

### 1 申込書受付日

平成18年1月5日(木)	富士吉田合同庁舎	(富士吉田市上吉田1-2-5)
平成18年1月6日(金)	ぴゅあ富士	(都留市中央三丁目9-3)
平成18年1月12日(木)	富士ふれあいセンター	(富士河口湖町船津8663-1)
平成18年1月18日(水)	ぴゅあ富士	(都留市中央三丁目9-3)

### 2 受付時間

午前10時～午後3時まで

### 3 郵送による場合

平成18年1月20日(金) 健康福祉部必着

### 4 問い合わせ先および郵送先

大月市大月町花咲1608-3 郵便番号401-0015  
富士北麓・東部地域振興局健康福祉部 障害福祉担当  
TEL 0554-22-7826 FAX 0554-22-7828

## 平成17年度 自衛隊生徒・自衛隊貸費学生・2等陸・海・空士募集案内

細部は、自衛隊山梨地方連絡部又は各募集事務所へお問い合わせください。

<b>自衛隊生徒</b>	自衛隊の中堅となる陸海空の曹（部隊専門技術者）を養成する制度で、高校の卒業資格が取得できます。
資格	平成18年4月1日現在 15歳以上17歳未満の男子、中卒（見込み）
受付期間	平成17年11月1日～18年1月10日
試験日	1次18年1月14日 2次18年1月27日
合格発表	1次18年1月23日 2次18年2月21日
<b>貸費学生（技術）</b>	大学（大学院を含む）で、理学、工学を専攻している学生で、卒業（修了）後その専攻した学術を活かして自衛隊に勤務する意思を持つ者に対し、学資金を貸与する制度です。
資格	日本国籍を有し、平成18年4月1日現在、理学部・工学部（専攻学科の指定有り）の第3年次、第4年次又は大学院修士課程に在学する者。（年齢制限有り）※指定専攻学科及び年齢についてはお問い合わせください。
受付期間	17年12月1日～18年1月19日
試験日	18年2月5日
合格発表	18年4月下旬
<b>2等陸海空士（男子）</b>	陸上（技術系は除く）は2年、海上・航空は3年を1任期として任用（以降2年を1任期）
資格	日本国籍を有し、18歳以上27歳未満の男子。
受付期間	年間を通じて行っております。
試験日	平成17年12月6日、平成18年1月27日
採用予定月	平成18年3月予定

**お問い合わせ先** 大月募集事務所 大月市御太刀2-8-10 大月合同庁舎内 ☎0554-22-1298

自衛隊山梨地連 (P C) <http://www.yamanashi.plo.jda.go.jp>  
ホームページ (携帯) <http://www.yamanashi.plo.jda.go.jp/i/index.htm>

一般健康相談（クリニック）は、平成十八年三月をもって廃止する予定です

保健所は、地域住民の衛生、健康の増進を図るため、結核予防や母子相談等を目的として一般健康相談（クリニック）事業を行ってききましたが、現在、身近な医療機関や検診機関においても保健所と同様な健康相談や健康診断の受診等ができるようになっております。

また、SARS（サーズ）や新型インフルエンザ、食品安全などへの関心が高まり、保健所の役割が大きく変化してきました。このため、保健所は地域保健における広域的、専門的かつ技術的拠点として、健康危機管理をはじめ食品衛生対策や精神保健、難病、エイズ対策などの機能強化を図ることとし、一般健康相談（クリニック）は廃止する予定です。

問い合わせ先 吉田保健所

TEL 〇五五五（二四）九〇三二

### 「県民文化祭 みんなの手芸展」参加者募集

日頃から様々な手芸に親しんでいるグループが集う「みんなの手芸展」を開催するにあたり出展グループを募集します。

様々なジャンルの作品の出展をお

願いたします。  
展示日時 平成十八年二月十八日～二十二日の五日間（予定）

出展作品

パッチワーク・編み物・レザークラフト・陶芸・染色・粘土・絵画・切り絵・布張り絵・生活小物細工・吊るし雛など

展示場所 山梨県郡内地域地場産業振興センター

富士吉田市上吉田二二七七―三

主催者 みんなの手芸展実行委員会

（財）山梨県郡内地域地場産業振興センター

締切 平成十七年十二月十六日

連絡先 （財）山梨県郡内地域地場産業振興センター

TEL 〇五五五（二四）四四〇六

### 税理士会による無料相談

日時 平成十七年十二月十日（土）

午後一時三十分から

午後四時三十分

場所 大月支部事務局

（山梨中央銀行吉田支店前芙蓉建設二階）

相談内容

改正のあった消費税に対する対応、相続税、贈与税など（要予約）

問い合わせ

TEL 〇五五五（二二）八四八一

お悔やみ申し上げます(死亡)

川村 佐藤せつ子 76歳  
 小善地 宮下万千江 71歳  
 大指 杉本 正 90歳

静岡県 東神地  
 白鳥 佐藤 隆志 春香

末永く、お幸せに(結婚)



### 12月 主な行事

4日(日)	・第1回ソフトバレー大会 (唐沢体育館 午前9時)	15日(木)	・年末警戒防犯診断 (役場 午後8時)
6日(月)	・育児教室 (福祉センター 午後2時)	16日(金)	・農業委員会 (午後3時)
	・議会運営委員会 (午後2時)	20日(火)	・育児教室 (福祉センター 午前10時30分)
8日(木)	・乳幼児健診 (福祉センター 午後1時30分)	21日(水)	・職員採用試験受付期間、保育師採用 (21日~1月4日)
10日(土)	・保育所クリスマス大会 (保育所 午前10時)	26日(月)	・固定資産税納期
12日(月)	・リハビリ教室 (福祉センター 午前10時)	27日(火)	・育児教室 (福祉センター 午後2時)
13日(火)	・12月定例議会	28日(水)	・仕事納め
	・育児教室 (福祉センター 午後2時)		

年末年始の交通事故防止県民運動が  
**12月10日~1月10日まで実施されます**

### 12月の納税

固定資産税 (第3期)
第300号
平成17年12月1日
発行 <b>道志村役場</b>
〒402-0209
山梨県南都留郡道志村6181-1
TEL 0554-52-2111(代) FAX 52-2572
ホームページアドレス
<a href="http://www.vill.doshi.yamanashi.jp/">http://www.vill.doshi.yamanashi.jp/</a>

### 10月の公共施設等の利用状況

(単位：人)

道志の湯	7,546
水源の森	2,745
ギャラリー水源の森	95
屋内プール	
道の駅どうし	72,903
計	83,289

わが家の  
**アイドル**  
 おじいちゃん  
 おばあちゃん



山口 <sup>よしゆき</sup> 嘉之くん (下中山)  
 平成15年10月4日生  
 父 良男さん 母 智子さん



佐藤田鶴子さん (谷相)  
 大正5年3月25日生